様式第１号（第６条関係）

諏訪市犯罪被害者等日常生活支援助成金交付申請書兼請求書

年　　月　　日

（宛先）諏訪市長

申請者

申請者住所

電話番号

犯罪被害者との続柄

１　次のとおり申請及び請求します。

|  |  |
| --- | --- |
| 申請内容 | □ 家事、育児及び介護支援費　　□ 配食支援費　　□ 一時保育支援費□ 転居支援費　　□ 報道対応支援費　　□ 弁護士相談支援費 |
| 申請履歴 | 同一事件でこれまでに助成金の申請をしたことが　□ 有　　□ 無 |
| 有の場合　（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　） |

２　申請金額

|  |  |
| --- | --- |
| 家事、育児、介護支援費 | 　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　円 |
| 配食支援費 | 　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　円 |
| 一時保育支援費 | 　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　円 |
| 転居支援費 | 　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　円 |
| 報道対応支援費 | 　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　円 |
| 弁護士相談支援費 | 　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　円 |
| 合計 | 　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　円 |

３　申請内容

|  |  |
| --- | --- |
| 種類 | 理由・費用等 |
| 家事、育児及び介護支援費 | 必要とする理由 |  |
| 費用 | 　　　　　　　　　　　　　　　　　円 |
| 利用時間 | 　　　　　　　　　　　　　　　　　時間 |
| 利用期間 | 　　　　年　　月　　日　～　　　　年　　月　　日 |
| 配食支援費 | 必要とする理由 |  |
| 費用 | 　　　　　　　　　　　　　　　　　円 |
| 利用期間 | 　　　　年　　月　　日　～　　　　年　　月　　日 |
| 一時保育支援費 | 必要とする理由 |  |
| 費用 | 　　　　　　　　　　　　　　　　　円 |
| 利用数 | 　　　　　　　　　　　　　　　　　回 |
| 保育対象者 | 氏名　　　　　　　　（　　歳）申請者との続柄（　　） |
| 転居支援費 | 必要とする理由 |  |
| 費用 | 　　　　　　　　　　　　　　　　　円 |
| 利用数 | 　　　　　　　　　　　　　　　　　回 |
| 利用日 | 1回目：　　年　 月 　日 | 2回目：　　年 　月　 日 |
| 報道対応支援費 | 必要とする理由 |  |
| 費用 | 　　　　　　　　　　　　　　　　　円 |
| 利用期間 | 　　　　年　　月　　日　～　　　　年　　月　　日 |
| 弁護士相談支援費 | 必要とする理由 |  |
| 費用 | 　　　　　　　　　　　　　　　　　円 |
| 利用数 | 　　　　　　　　　　　　　　　　　回 |

４　助成金の交付に係る申請に際し、提出書類により証明すべき事実を市が保有する公簿等により確認することについての同意の有無

□　同意します　　　　□　同意しません

５　申請事項に係る調査等への同意

　　助成金の交付に必要な警察等関係機関が保有する犯罪被害者等の個人情報について、市が収集し、提供を受けることへの同意の有無

□　同意します　　　　□　同意しません

６　各種要件等

|  |  |
| --- | --- |
| 助成除外事由 | □　私は、以下の助成除外事由のいずれにも該当しません。・犯罪被害の原因となった犯罪行為が行われた時において、犯罪被害者、遺族又は家族と加害者との間に３親等内の親族関係（事実上の婚姻関係を含む。）があった。・当該犯罪被害につき、犯罪被害者が犯罪行為を誘発した。・当該犯罪被害につき、犯罪被害者にその責めに帰すべき行為があった。・犯罪被害者、遺族又は家族が、諏訪市暴力団排除条例（平成24年条例第20号）第２条第１号に規定する暴力団若しくは同条第２号に規定する紡織団員に協力し、若しくは関与する等密接な関係を有する者又は同号に規定する暴力団員であった。 |

７　振込先

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 金融機関名 |  | 店舗名 |  |
| 口座種別 |  | 口座番号 |  |
| （フリガナ） |  |
| 口座名義 |  |

８　添付書類

　（１）申請者が遺族の場合

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 要否 | チェック欄 | 必要書類 |
| 必須書類 | □ | 犯罪被害者の死亡診断書、死体検案書その他当該犯罪被害者の死亡の事実及び死亡の年月日が確認できる書類の写し |
| □ | 申請者が申請時において、市民であることが確認できる書類（住民票の写し、戸籍の附票等） |
| □ | 申請者の氏名、生年月日及び犯罪被害者との続柄が確認できる書類（戸籍の謄本、抄本、その他の証明書等） |
| 該当する場合に添付が必要な書類 | □ | 申請者が犯罪被害者と婚姻の届出をしていないが、犯罪行為が行われた時において、事実上婚姻関係と同様の事情にあった者であるときは、その事実が確認できる書類（住民票の写し、犯罪被害者及び申請者の親族、友人、隣人等の申述書等） |

　（２）申請者が犯罪被害者（その犯罪被害者が重傷病である者に限る。）又は家族の場合

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 要否 | チェック欄 | 必要書類 |
| 必須書類 | □ | 重傷病に該当することが確認できる医師の診断書（受傷日、療養期間、入院日数、（精神疾患である場合は、労務に服することができない日数）及び病名を明記したものに限る。） |
| □ | 申請者が申請時において、市民であることが確認できる書類（住民票の写し、戸籍の附票等） |

　（３）共通

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 要否 | チェック欄 | 必要書類 |
| 必須書類 | □ | 支払費用を証する領収書、契約書その他の支払費用の内容を証明する書類の写し |